

令和5年度

上尾市文化財保護審議会 第1回会議

日 時 令和5年8月1日（火）
午後2時から
場 所 上尾市役所7階 教育委員室

【 次 第 】

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 教育総務部長挨拶
- 4 議事
 - (1) 令和4年度の主な文化財保護事業について
 - (2) 令和5年度の文化財保護事業の進捗状況について
 - (3) 新規の埋蔵文化財包蔵地について
 - (4) 「上尾の摘田・畑作用具」保存・活用事業について
- 5 閉会

委員名簿

氏 名	専 門 分 野
浅野 晴樹	考古
犬飼 大	歴史（近代史）
井上 肇	考古
岸 清俊	歴史（近世史）
小島 孝夫	民俗
杉山 正司	歴史（近世史）
遠山 正博	工芸品（刀剣）

教育長・職員

氏 名	職 名
西倉 剛	教 育 長
小田川 史明	教育総務部 部長
谷川 義哉	〃 次長
角田 広高	生涯学習課 課長
白石 恵子	〃 主幹
長谷尾 篤	〃 主任
長谷川 一樹	〃 主任
齋藤 梓	〃 主任

3 議 事

(1) 令和4年度の主な文化財保護事業について

ア. 文化財調査・保存事業

①文化財保存等事業費補助金

「上尾市文化財保存等事業費補助金交付要綱」に基づき、3件の指定・登録文化財を対象に経費の2分の1を補助金として交付した。… **別紙①**

対象文化財	事業内容	総事業費	国庫補助金	市補助金	文化財所有者負担額
もちの木 (市指定天然記念物)	枝下ろし	132,000円	—	66,000円	66,000円
平方下宿の祭りばやし (市登録無形民俗文化財)	大太鼓の革張替修理	197,000円	185,000円	6,000円	6,000円
藤波のささら獅子舞 (市指定無形民俗文化財)	衣装4着の新調	170,500円	160,000円	5,250円	5,250円
	獅子頭・陣笠の修理	2,310,000円	2,310,000円	0円	0円

※国庫補助総額：2,650,000円

※国庫補助金は、「地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業）」として、地域の伝統行事や民俗芸能等の用具修理を支援することで活性化を図ることを目的としたもの。令和4年度は、市教育委員会と「藤波のささら獅子舞」「平方下宿の祭りばやし」の保持団体2団体で実行委員会を組織し、修理・新調事業を実施した。

②無形民俗文化財継承活動助成交付金の交付

「上尾市指定無形民俗文化財継承活動助成交付金交付要綱」に基づき、県指定・市指定無形民俗文化財の6団体に対し、交付金を交付した。

※30,000円×6団体=180,000円

※2団体（堤崎の祭りばやし保存会、川の大じめ保存会）は未申請のため交付していない。

③指定文化財の保存、文化財収蔵庫の管理

- 馬蹄寺のモクコク（県指定天然記念物）の害虫駆除
（5月25日、7月11日、9月30日の年3回実施）
- 殿山古墳（市指定史跡）の伐採・剪定（3月29日実施）
- 文化財収蔵庫の害虫防除（11月29日実施）

④無形民俗文化財の公開

- 新型コロナウイルス感染症により、令和4年度の県指定・市指定無形民俗文化財の公開は全て中止となった。

イ. 埋蔵文化財調査事業

- ①試掘調査 30件（重機16件、人力14件）
- ②発掘調査 なし
- ③遺物整理 平方石井戸遺跡（平方支所）、畔吉前原遺跡（丸山公園）
- ④変更・増補 7件 削除：4件（尾山遺跡、山中遺跡、荒神前Ⅱ遺跡、二ツ宮遺跡）
縮小：3件（本町四丁目遺跡、八番耕地遺跡、二十番耕地Ⅲ遺）

ウ. 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業

●「上尾の摘田・畑作用具」保存活用検討委員会の開催

【日 時】令和5年1月31日（火）

【会 場】上尾公民館 講座室402

【内 容】諮問事項の審議、文化財の保管状況及び活用事業の報告

●上尾市文化財資料室収蔵環境調査

上尾市文化財資料室（大石南小学校2階）について、現在の保管状況を客観的に把握するための保存環境調査を実施した。

【内 容】文化財資料室内の温湿度・光環境調査、微生物・昆虫生息状況調査

【調査機関】東京文化財研究所保存科学研究センター・文化財防災センター

【対 象】上尾市文化財資料室

【期 間】令和4年4月～令和5年3月（1年間）

【結 果】※別紙④-3参照

エ. 文化財保護啓発事業

①歴史セミナーの開催

●第1回あげお歴史セミナー 子ども歴史教室「あげお歴史探検ツアー」

期日	内容・会場	参加人数	講 師
6/10(金)	<大谷地区周辺の文化財を歩いて巡る> 大谷公民館（後耕地遺跡）→向山地蔵堂→稲荷神社（向山）→神明神社（向山）→向山不動堂（不動堂彫刻・本山遺跡）	小学生児童 25人	生涯学習課職員

●第2回あげお歴史セミナー 「民俗文化財を考える—上尾の摘田・畑作用具—」

期日	内容・会場	参加人数	講 師
1日目 11/30(水)	「上尾の摘田・畑作用具とその背景」 会場：上尾公民館	17人	関 孝夫 氏 （上平公民館館長・ 日本民俗学会評議員）
2日目 12/7(水)	「摘田による米作りと用具」 会場：同上	15人	生涯学習課職員

●第3回あげお歴史セミナー

期日	内容・会場	参加人数	講師
6/10(金)	「家康の宗教政策と地域支配—上尾市の例を中心として—」 会場：上尾公民館	44人	宇高 良哲 氏 (大正大学名誉教授)

②文化財展

●「上尾の摘田・畑作用具」展

国指定後に追加収集した摘田や畑作に使用された農具資料（指定外資料）を、映像記録や解説パネルとともに展示した。

会場	期間	日数	来場者数
上尾市民ギャラリー	8/25(木)～8/31(水)	6日	54人
上尾市自然学習館	10/15(土)～10/23(日)	9日	760人
上尾市民体育館（あげお産業祭）	11/12(土), 13(日)	2日	—

③あげお市政出前講座等の実施

〈実施結果一覧〉

	依頼者・実施場所	期日	内容	対象者
1	らぼーる上尾	5/25(水)	上尾の文化財	15人
2	いきがい愛の会2G	6/8(水)	上尾の歴史	19人
3	東中学校	9/28(水)	上尾の遺跡・文化財・歴史	55人
4	上尾市図書館	10/15(土)	上尾の文化財や昔の様子（上尾市図書館まつり）	20人
5	大石公民館	10/30(水)	大石の歴史（大石若返り学級）	9人
6	畔吉集会所	11/8(火)	畔吉ささら獅子舞の歴史と文化を探る（上尾の歴史教室）※畔吉ささら獅子舞保存会と実施	15人
7	大石中学校	11/16(水)	殿山古墳現地説明	50人
8	三井区自治会	1/25(水)	上尾の歴史	33人
9	OKEGAWA hon プラス+ （おけがわマイン内）	1/29(日)	国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」 ※桶川市・北本市・鴻巣市・伊奈町と合同実施	—
10	大石南小学校	3/9(木)	昔の道具と上尾の移り変わり	45人

※上記の他、「上尾の歴史」について新規採用職員研修を実施した。

オ. 歴史資料調査事業

①歴史的価値のある公文書の収集

保存年限5年（平成28年度）、10年（平成23年度）の公文書、及び保存年限11年以上（平成13・23年度）で廃棄見直しをされた公文書を計319点収集。

②八枝神社文書の整理

「八枝神社文書」を整理・分類し、2,382点の文書を『八枝神社文書目録Ⅱ』としてまとめ、300部刊行した。

(2) 令和5年度の文化財保護事業の進捗状況について

ア. 文化財調査・保存事業

①文化財保存等事業費補助金

「上尾市文化財保存等事業費補助金交付要綱」に基づき、3件の登録文化財を対象に経費の2分の1を補助金として交付予定。

対象文化財	事業内容	総事業費	国庫補助金	市補助金	文化財所有者負担額
菅谷の大山灯籠行事 (市登録無形民俗文化財)	灯籠修理	352,000円	299,000円	26,500円	26,500円
町谷の大山灯籠行事 (市登録無形民俗文化財)	灯籠修理	207,900円	176,000円	15,950円	15,950円
上町の祭りばやし (市登録無形民俗文化財)	大太鼓1基、小太鼓2 基の革張替修理	537,020円	456,000円	40,510円	40,510円

※国庫補助総額(見込): 931,000円

②無形民俗文化財継承活動助成交付金の交付

指定無形民俗文化財の保存のため、「上尾市指定無形民俗文化財継承活動助成交付金交付要綱」に基づき、市・県指定の無形民俗文化財の保持団体6件に対し交付金を交付した。

【交付団体】平方のどろいんきょ保存会(県指定)、藤波のささら獅子舞保存会(市指定、以下同)、畔吉ささら獅子舞保存会、藤波の餅つき踊り保存会、畔吉源太踊万作踊保存会、武州平方箕輪囃子連

※2団体(堤崎の祭りばやし保存会、川の大じめ保存会)は未申請のため交付していない。

③文化財状況調査

文化財の円滑な保存・管理のため、県指定及び市指定・登録文化財を対象に文化財状況調査を実施した。

<状況調査件数>

文化財種別	文化財件数	状況調査件数 (所有者が個人・団体のもの) []は無形民俗文化財保持団体	市教委管理件数
国指定文化財	1	0	1
県指定文化財	5	4 [1]	1
市指定文化財	84	67 [7]	17
市登録文化財	39	39 [30]	0
計	129	110 [38]	19

※無形民俗文化財については、保存会構成員や活動状況も報告を受け状況を確認している。

<市教委管理の文化財について>

保管場所	保管件数	保管している文化財
文化財整理室 (平方小学校内)	6	殿山遺跡出土旧石器 [県] / 後山遺跡出土関山式土器 / 薬師耕地前遺跡出土品 / 正平七年銘板石塔婆 / 西通 I 遺跡出土灰釉草葉文瓶 / 坂上遺跡方形周溝墓出土品
市史担当分室 ・文化財資料室 (大石南小学校内)	11	上尾の摘田・畑作用具 [国] / 矢部家文書 / 須田家文書 / 小川家文書 / 神田家文書 / 南村須田家文書 / 上尾宿助郷関係 (壺丁目村) 文書 / 平方村石倉家文書 / 山崎家文書 / 五榜の高札 / 須田家の神楽師用具
上尾市役所内	2	瓦葺懸渡井官費宮繕之真景図 / 伝どんどん山出土海獣葡萄鏡

※古文書は年2回防虫剤の入れ替えを行いながら、資料の確認を行っている。

※神楽師用具は、元の茶箱から資料保存箱やプラケースに入れ替えを行った。

④指定文化財の保存、文化財収蔵庫の管理

- 馬蹄寺のモクコク（県指定天然記念物）の害虫駆除
（6月30日に1回目、7月28日に2回目実施済、3回目を9月に実施予定）
- 殿山古墳（市指定史跡）の伐採・剪定（2～3月に実施予定）
- 文化財収蔵庫の害虫防除（9月実施予定）

⑤指定文化財標柱の修繕

経年劣化により判読困難な文化財標柱9基について、板面修繕を実施予定

文化財の名称	標柱所在地
①鈴木荘丹俳諧歌碑	馬蹄寺
②藤波のささら獅子舞	天神社
③車地藏	愛宕神社（堤崎）
④向山不動堂彫刻	向山不動堂

文化財の名称	標柱所在地
⑤原市山車彫刻(2区)	氷川神社（原市）隣
⑥原市山車彫刻(3区)	原市三区公民館
⑦弘長板碑	楞嚴寺
⑧西尾隠岐守一族累代の墓	妙嚴寺
⑨伊藤由哉碑と墓	

イ. 埋蔵文化財調査事業

- ①試掘調査 9件（7月20日時点）
- ②発掘調査 計画なし（7月20日時点）
- ③遺物整理 平方石井戸遺跡（平方支所）、畔吉前原遺跡（丸山公園）
- ④新規の埋蔵文化財包蔵地 ※議事3資料別紙③参照

ウ. 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業

※議事4資料別紙④参照

エ. 文化財保護啓発事業

①歴史セミナーの開催

- 第1回あげお歴史セミナー かがやキッズDAY子ども歴史教室

期日	内容・会場	参加人数	講師
6/9(金)	「昔のくらしを体験しよう！ ー農とくらしのワークショップー」 内容：摘田の映像視聴、摘田・畑作の農具を使ってみることで「上尾の農業」を体験する。 会場：自然学習館 多目的室2	小学生児童 10人	生涯学習課 職員

- 第2回は、上記ワークショップの内容を変更し、8月9日（水）に夏休み子ども歴史教室として実施予定。第3・4回は未定（例年は11月・2月に実施）

②文化財展

- 「市制施行65周年記念 今昔写真パネル展」

【期 日】令和5年8月4日（金）～6日（日）

【会 場】アリオ上尾1階 OCHANOMA 催事場

【内 容】市が所有する写真をパネルとして展示し、町村合併や市制施行が行われた昭和30年代から現在に至るまでの時代の特色や街並みの変遷を紹介する。

- 「上尾の昔・くらし展」（上尾の摘田・畑作用具展）

【期 日】令和5年10月7日（土）～22日（日）

【会 場】自然学習館 展示ロビー

【内 容】「摘田」の農具や、昔のくらしの中で使われていた道具を展示

③「市制施行65周年記念 上尾市民俗芸能公演」

【期 日】令和5年9月2日（土）

【会 場】上尾市コミュニティセンターホール

【内 容】市指定・登録無形民俗文化財の4団体による民俗芸能の上演

《演目となる芸能／出演団体》

- ・(市指定) 畔吉ささら獅子舞 / 畔吉ささら獅子舞保存会
- ・(市指定) 畔吉の万作踊り / 畔吉源太踊万作踊保存会
- ・(市指定) 藤波の万作踊り / 藤波の餅つき踊り保存会
- ・(市登録) 浅間台の祭りばやし / 浅間台囃子保存会

オ. 歴史資料調査事業

①歴史的価値のある公文書の収集

保存年限5年（平成29年度）、10年（平成24年度）の公文書、及び保存年限11年以上で廃棄見直しをされた公文書を収集する。

②八枝神社文書の文化財指定に向けた検討

令和3年度までに整理した「八枝神社文書」について、文化財指定に向けた選別を実施していく。…**別紙②**

③「山崎家文書」保存修理

令和5年3月に指定した「山崎家文書」（書簡4点）について、汚損除去、欠失箇所の補填及び裏打ちを行った後、広げた状態で1点ごとの保存ができるよう、中性紙保存容器を製作し、保管していく予定。

④収集した諸家文書の確認・整理

「吉澤家収集文書」（令和3年度収集）や「中田家収集文書」（令和4年度）の整理を実施している。このうち、「吉澤家収集文書」から「須田家文書（旧久保村）」515点が確認された。

※吉澤家所有の「須田家文書」は、『上尾市文化財調査報告第12集 諸家文書目録Ⅱ』（昭和57年3月刊）に目録が記載されているが、市史編さん事業の際には同家内で所在不明となっており、マイクロフィルム等の複写記録がない資料である。

（3）新規の埋蔵文化財包蔵地について

…**別紙③**

（4）上尾の摘田・畑作用具の保存・活用事業について

…**別紙④**

配布物

- ・『埼玉の文化財 第63号』
- ・「埼玉文化財だより 第145号」埼玉県文化財保護協会
- ・「市制施行65周年記念 上尾市民俗芸能公演」チラシ

令和4年度文化財保存等事業費補助金関係写真



▲「平方下宿の祭りばやし」太鼓修繕



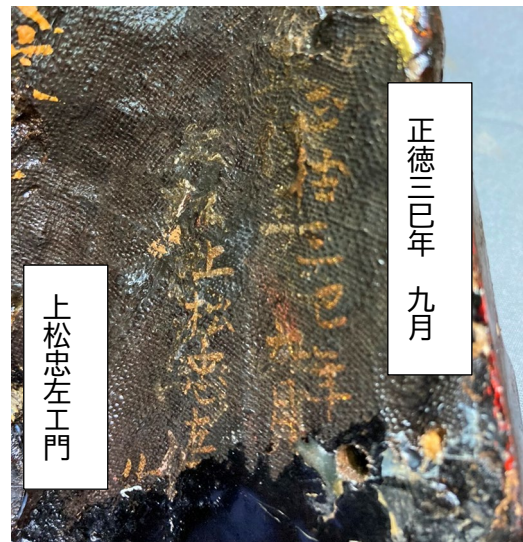
▲「もちの木」枝下ろし事業



▲「藤波のささら獅子舞」衣装新調



▲「藤波のささら獅子舞」獅子頭・陣笠修繕



上松忠左工門

正徳三巳年
九月

修繕の過程で、中獅子顎裏面から、
正徳3(1713)年の銘が確認された。

八枝神社文書整理事業

1 文化財の概要

- (1) 所有者 八枝神社（大字平方）
- (2) 概要 平方上宿地区にある八枝神社(福田家)が所有している近世・近現代文書。文書群の中には八枝神社の歴史や、「お獅子様」と呼ばれるフセギ行事の全容を明らかにするもの、明治初期に廃寺となった旧正覚寺に関わるものなどがある。近世から近現代にかけての地域社会における信仰・民俗行事のあり方を示す貴重な文書資料であるといえる。

2 文化財の内容

平成27年度以降に追加で収集された文書について、令和2～4年度の3か年で整理・分類作業を実施し、2,382点の資料を確認した。

《八枝神社文書内訳概要》

	目録Ⅰ	目録Ⅱ	合計	主な内容
①近世資料	146	22	168	旧正覚寺関係、福田良中関係（上総国時代）
②近現代資料				
└ 神社関係	326	543	869	明治初期神社行政関係（含復飾関係）、旧氷川神社関係、旧老袋氷川神社関係、橘神社関係
└ 平心講関係	708	377	1,085	巡廻、代参、大祭、寄附金関係
└ 町内関係	0	120	120	福田弥吉役職関係（町学務委員、平方上宿衛生組合・公義会組長、町内）
└ 福田家関係	564	611	1,175	福田家関係（出納簿、家族・親族関係、訴訟関係、書簡類）
③祝詞		400	400	
④典籍・図書・出版物		252	252	
⑤書画の部		57	57	
合計	1,744	2,382	4,126	

※目録Ⅰ…『文化財調査報告102集 八枝神社文書目録』（平成27年度）

※目録Ⅱ…『文化財調査報告120集 八枝神社文書目録Ⅱ』（令和4年度）

3 指定文化財に向けた選別

整理・分類を行った「八枝神社文書」約4,000点の内から、内容や年代等を基に、文書群としての資料的価値を示す文書を選別し、指定文化財としていく範囲を検討していく。（令和5年度第2回会議で報告予定）

新規の埋蔵文化財包蔵地

1 新規の埋蔵文化財包蔵地

番号	名称(県遺跡No.)	種別	時代	所在地
1	荒井Ⅰ遺跡 (No.14-431)	その他(塚)	鎌倉・南北朝・室 町・戦国・江戸	上尾市大字平塚 字荒井
2	荒井Ⅱ遺跡 (No.14-432)	その他(塚)	鎌倉・南北朝・室 町・戦国・江戸	上尾市大字平塚 字荒井

2 理由

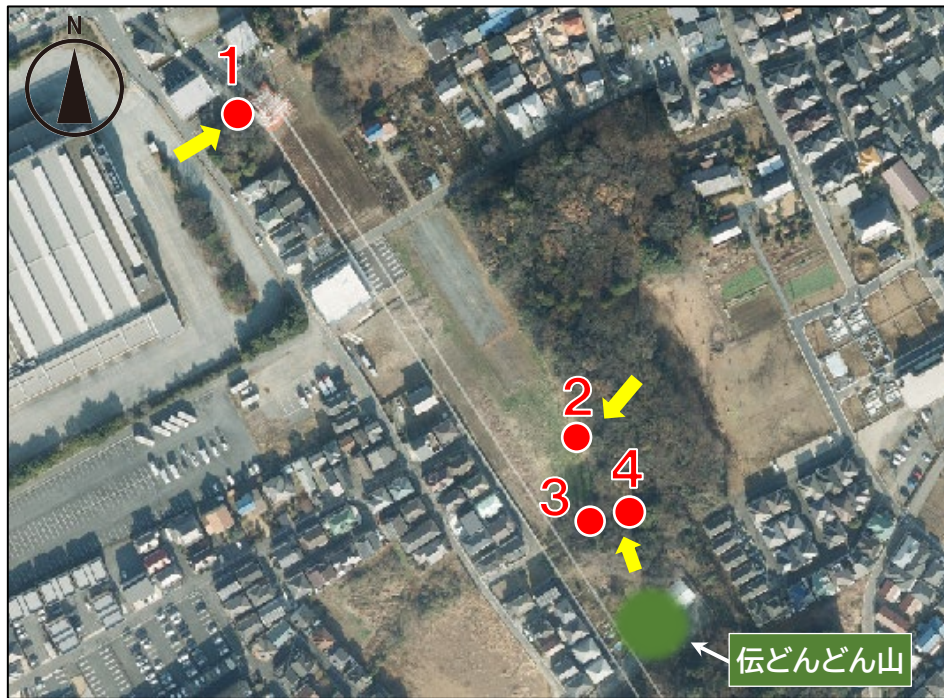
令和5年1月16日及び2月2日に現地踏査したところ、塚の現存が確認されたため、新たな埋蔵文化財包蔵地として記載する。

なお、荒井Ⅰ遺跡で確認された3基の塚は、「伝どんどん山出土海獣葡萄鏡」(市指定文化財)が出土したと伝わるどんどん山の隣接地にあたる。周囲には未造成と想定される山林があるため、塚の周囲一帯を埋蔵文化財包蔵地とする。

〈位置図〉



■ 近隣の航空写真



伝どんどん位置図と確認された塚 (S=1/3,000)

■ 塚の現況写真



上尾の摘田・畑作用具保存活用検討委員会からの答申

■ 諮問書

上 教 生 第 4 6 0 号

令和3年10月15日

上尾の摘田・畑作用具
保存活用検討委員会委員長 様

上尾市教育委員会



「上尾の摘田・畑作用具」の保存及び活用の方針について（諮問）
このことに関する下記の事項について、上尾の摘田・畑作用具保存活用
検討委員会条例（令和3年上尾市条例第4号）第2条の規定より、貴委
員会の意見を求めます。

記

1. 上尾の摘田・畑作用具の保存及び活用に関する計画の作成について
2. 上尾の摘田・畑作用具の保存環境の整備について

■答申書

令和5年7月7日

上尾市教育委員会
教育長 西倉 剛 様

上尾の摘田・畑作用具保存活用検討委員会
委員長 小川 直之

「上尾の摘田・畑作用具」の保存及び活用の方針について（答申）

令和3年10月15日付け上教生第460号で諮問のあった事項について、慎重に審議した結果、下記のとおり基本方針をまとめましたので答申します。

なお、当該文化財は、単に上尾市だけでなく、後世に引き継いでいくべきわが国の文化遺産であることを十分認識して、上尾市文化財保護審議会の意見を踏まえ、計画の作成及び保存環境の整備を進めていただくよう要望します。

記

- 1 「上尾の摘田・畑作用具」の保存及び活用に関する計画の作成について
 - (1) 保存に関する計画については、短期的・中期的・長期的それぞれにおいて取り組む内容に整理して作成すること。
 - (2) 活用に関する計画については、展示や講座だけでなく、体験的な活用や学術資料としての活用等、広く一般の人に価値が理解される様々な活用法を視野に入れて作成すること。

- 2 「上尾の摘田・畑作用具」の保存環境の整備について
 - (1) 短期的には、現在の保管場所である上尾市文化財資料室の環境調査の結果等に基づき、保存環境の改善を図ること。
 - (2) 中期的には、現在の文化財資料室では、保存環境の改善や保管スペースの確保、防火・防犯対策に限界があるため、市の公共施設マネジメントの考え方を踏まえ、既存施設も活用しながら保存環境の充実を図ること。
 - (3) 長期的には、専用の保存施設の整備を図ることが望ましい。なお、整備に際しては、指定資料を適正かつ安全に収蔵・管理するための空間とすること。

カラウスの保存修理について

1 概要

国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」のうち、カラウス1点（資料番号：A-7d-1）について、土で形成された箇所へのひび割れや剥落が発生していることから、今後劣化が進行することを防止するため、保存修理を行う。

なお、脆弱な資料であるため、修理作業は文化財資料室内で実施し、外部への運搬は行わない。

2 期間

事業着手から約3か月 ※検討委員会終了後、直ちに着手

3 実施内容

	実施方法等
作業① (約2日間)	<ul style="list-style-type: none"> ○処理前調査（現状確認・記録、写真撮影、赤外線撮影） ○洗浄処理（土汚れや埃等の除去、純水を用いた湿式クリーニング） ○強化処理（歯の状態確認、石材強化剤の含浸処理）
乾燥期間	強化処理後、1か月間乾燥期間を設ける。
作業② (約2日間)	<ul style="list-style-type: none"> ○接合作業（脱落した破片の接合作業） ○復元作業（亀裂箇所や脚部脆弱箇所の補填作業） ○彩色処理（補填箇所の補彩） ○その他処理（墨書箇所の剥落止め、鉄製部品の錆止め） ○処理後調査（写真撮影）
完了	○保存修理報告

4 その他

保存修理の方法は、科研「土摺り臼の保存処理法の開発」（研究代表者：日高真吾）を参考に実施予定。

<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-13610373/>



カラウス全景



下臼の側面の剥離

下臼の受けの亀裂

主な破損箇所

文化財資料室の環境調査について

1 調査概要

- (1) 目的 「上尾の摘田・畑作用具」の保管室となっている大石南小学校2階の文化財資料室について、現在の保管状況を客観的に把握するための保存環境調査を実施する。
- (2) 内容 文化財資料室内の温湿度・光環境調査
〃 微生物・昆虫生息状況調査
- (3) 調査機関 独立行政法人国立文化財機構
東京文化財研究所保存科学研究センター・文化財防災センター
- (4) 対象 上尾市文化財資料室（上尾市立大石南小学校北校舎2階）
- (5) 期間 令和4年4月～令和5年3月（1年間）

2 調査結果

(1) 温湿度・光環境調査

- 室内の相対湿度は60%を超える日数が一定数あるので、注意が必要。55%前後に抑えることが望ましいが、民俗文化財は様々な材質によって複合的に作られているので、観察しながら適切な環境を探る必要がある。
- 高湿となる夏季に除湿機を稼働させることはカビの抑制には有効だが、急激に湿度が変化すると文化財の破損につながる恐れがあるので、緩やかに稼働させていくこと。
- 資料室は普通教室の転用なので気密性が低く、外気の影響を受けやすい状況がある。また、窓や暗幕から外熱が室内に伝わり、室温を上げる傾向がある。冬季は相対湿度の低下につながるなので、日射遮蔽の検討が必要である。
- 現在のように、職員が定期的に清掃作業をしていることから、今の状況が維持できていると考えられる。人の手が入らなくなると、途端に環境は悪化していくので、人的な管理体制の維持も重要である。

(2) 微生物・昆虫生息状況調査

- 令和4年5月・2月に微生物環境調査を実施。落下カビ・浮遊カビの数は、5月調査でやや高い数値が検出されたが、2月調査では数値の低下が確認された。
- 壁・床・棚等の汚染度を測定する拭き取り調査では、5月調査時は壁等の表面に高い数値が検出された。2月調査時は、一部数値に改善が見られたものの、より高い数値が検出された箇所もあり、清掃を継続していく必要がある。
- 昆虫の生息状況調査は、令和4年5月、8月、11月、令和5年2月に1か月の期間を取って計4回実施。捕獲された昆虫数は低い水準に抑えられている。文化財害虫のチャタテムシやカツオブシムシが捕獲されているので、生息数を減らすため、定期的な清掃が有効である。

■文化財資料室収蔵環境調査の様子



調査風景



照度計による光環境調査



暗幕の表面温度計測



浮遊カビ調査



落下カビ調査



A T P 拭き取り調査

展示施設整備事業等について

■事業スケジュール

月	展示施設整備事業	普及啓発事業
4	展示構想・仕様決定	
5	↓ 下旬 開札	↑ 上旬 募集（広報5月号・近隣学校通知）
6	↑ 上旬 業者決定	9日 かがやキッズ DAY 子ども歴史教室 （摘田関連ワークショップ）
7	↓ 展示設計	↑ 上旬 募集（広報7月号・近隣学校通知）
8	↓ 展示製作	9日 夏休み DAY 子ども歴史教室 （摘田関連ワークショップ） 中旬 かわせみ8月号掲載
9		↓
10	↑ 広報あげお10月号掲載	↑ 上旬 周知（広報10月号） 7日 ぐらし展の実施（ロビー展示） →23日まで
11	↓ 撤去工事 ↓ 設置工事	
12	↓ 展示室リニューアルオープン	
1		
2		
3		

自然学習館展示リニューアル

展示概要 (案)

展示壁イメージ



春

田作り ~春の仕事始め~
・ハバタ、マンノウ、クワ等



ジオラマ
イメーシ



田摘み ~特徴的な直播き~
・ハイブレイ、ノタクリ等



ジオラマ
イメーシ



夏

管理 ~稲を大切に育てる~
・スイコ、アヒル、タコスリ 等



ジオラマ
イメーシ

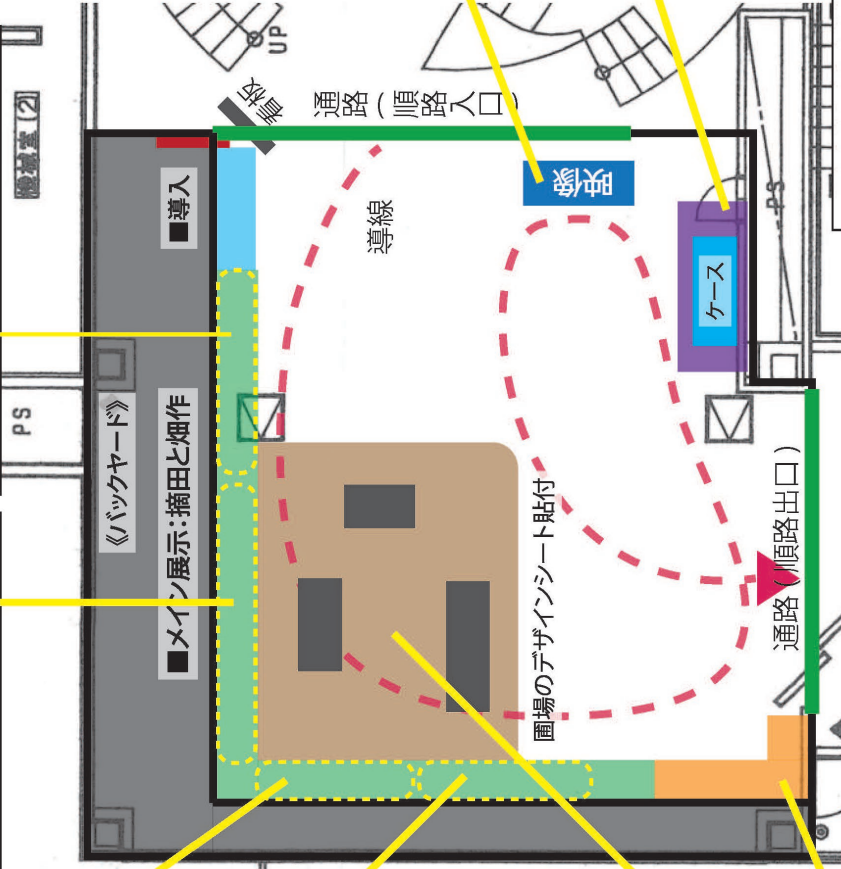


秋

収穫 ~稲から米へ~
・回転脱穀機、万石ドシ、トウミ



ジオラマ
イメーシ



展示例 (幸手市郷土資料館)

様々な映像資料を視聴できる情報発信モニター (24インチ、タッチスクリーン)

■市内出土の遺物

自然学習館周辺の古代から中世の遺跡や遺物を紹介する。



殿山遺跡出土旧石器 (県指定)



古墳出土銅鏡 (市指定)



灰釉草葉文瓶 (市指定)

■中央展示



・農具の独立展示や実際に触られる資料を展開する。
・床面は圃場をイメージしたデザインとする。

展示イメージ

■無形民俗文化財

地域に育まれた伝統芸能等を紹介する。



藤波の餅つき踊り



畔吉ざさら獅子舞